

石川が一番耀くとき

NO・129号（7月23日）の石川和僑を構築せよに書きました。

今、野々市・白山市を中心にして若者の凄文化圏の萌芽を見るのが出来ます。たとえば宮崎駿・ジブリ作品の最新作「借りぐらしのアリエッティ」の監督に小林宏昌さんを抜擢一年半の制作のドキメ

ントが8月10日、ゴールデンタイムのNHKで放送されていきました。この方はジブリで石川県野々市町栗田の出身です。通称「麻呂」と呼ばれているようです。

8月8日、松任CCZの野外ステージに、近隣各地から16ものバンドが結集し「カーニバルイン・白山・インサマー」の自主ライブが行われました。知人のメールに誘われて行ってきました。

カルチャーショックを受けました。水準の高さにです。おじさんもお兄さんも実に元気です。このパワーが北陸から一大文化圏を形成できます。韓国の映画文化の黎明期に、政府が資金を後押した。今日、韓国映画スター達が女性心を掴み、国内の人気を凌駕しています。まさに支援に値します。

実際、地域には実に素晴らしい人がいますよ。

わたしの「地域から明るい未来を作るう」と完全一致しています。メジャー級が何組もいますよ。



ひかがみの色香

膝の裏側のくぼんでいる所を「ひかがみ」というんですが、要するに「ひかがみ」を見ると女性がエロティックに見える。言い換えれば、「ひかがみ」というのは女性が一番の弱点なんです。触ったり、脱がしたりすることなしに、ちよつと気をつければ見えませんから、そこが女性の弱点なんです。よ（笑）。

「老いの流儀」 吉本隆明

日本がおかしくなった。これは、おじいちゃん、おばあちゃんが家庭にいなくなつた。為といわれています。高度経済成長時に核家族が進められました。これは商品消費の買わせ、大量生産・消費のための制度だったといわれています。しかし、これで失った日本の社会・文化的損失は計り知れません。昨今の、幼児虐待に見る日本文化？は、おじいちゃん、おばあちゃんから孫へ「受け継ぐ文化」が断絶。悲惨な事件で表面化してきています。

日本は65年前壊滅的な敗北を期しました。今でも首都圏の喉もとに日本を守ると称し、日本列島の南北の主要な各地に外国軍が駐留しています。このことは主権国家の体をなしていないといふべきでしょう。世界の戦争当事者に日本は完全に荷担しています。既成政党が提示する案に

平和憲法が唯一の戦利品

それぞれが自分の頭で真剣に考えるべきなのです。失われた10年が20年になつたのは当然です。これからは、まだまだ続い

敗北を期しました。今でも首都圏の喉もとに日本を守ると称し、日本列島の南北の主要な各地に外国軍が駐留しています。このことは主権国家の体をなしていないといふべきでしょう。世界の戦争当事者に日本は完全に荷担しています。既成政党が提示する案に

それぞれが自分の頭で真剣に考えるべきなのです。失われた10年が20年になつたのは当然です。これからは、まだまだ続い

(有)西川経営オフィスサービス
中村会計
事務所便り
2010年8月19日(木) NO 137
地域から明るい未来を作ろう